

令和元年度 高冷地水稲生育速報(第3報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月1日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
たかやまもち	本年	44.4 (87%)	466 (89%)	4.3 (+0.0)	35.5 (-2.7)	8.3 (-1.9)
	前年	56.0	591	3.5	34.6	10.3
	平年	50.8	526	4.3	38.2	10.2
あきたこまち	本年	42.3 (86%)	475 (91%)	4.2 (-)	38.7 (-1.3)	8.8 (-1.2)
	前年	58.1	584	3.6	35.3	10.0
	平年	49.4	523	—	40.0	10.0
ひだほまれ	本年	45.9 (85%)	475 (104%)	4.0 (+0.1)	35.3 (-1.0)	9.2 (-1.3)
	前年	57.9	513	3.0	32.1	10.7
	平年	53.8	457	3.9	36.3	10.5
ひとめぼれ	本年	42.5 (88%)	599 (96%)	4.0 (-0.2)	37.7 (-1.3)	9.1 (-0.8)
	前年	57.6	750	3.8	37.2	10.4
	平年	48.5	626	4.2	39.0	9.9
コシヒカリ	本年	46.0 (85%)	568 (99%)	4.0 (-0.3)	37.1 (-1.2)	9.4 (-0.6)
	前年	56.0	639	3.5	33.3	10.2
	平年	53.9	572	4.3	38.3	10.0

栽培条件：移植5月14日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
 H25年度以前の栽植密度は 22.2株/m²、平成26年度は18.2株/m²、平成27年度は21.2株/m²、
 H28～30年度は 22.2株/m²

平年値：過去5年間(H26年～H30年)の平均値

()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

6月下旬の平均気温は平年よりやや低め、平均最高気温は平年より低かった。また、日照時間は平年やや多かった。

2) 生育概況

生育は草丈は平年より低く、茎数は平年並み～平年よりやや少ない。葉色値は平年よりやや低くなっている。葉齢は平年より遅い。

3) 病害虫等の発生状況

ドロオイムシの発生が確認されているが、発生密度は高くないため防除は箱施薬のみである。

4) 今後の管理

「中干し」は生育促進、土壌中のガス抜き及び藻類対策として効果がある。実施していない場合は、7月上旬中には必ず実施する。中干し後は間断灌水を行う。

また、健全な生育のため、7月上旬までにケイ酸カリを施用する。

令和元年(2019年)の気象図

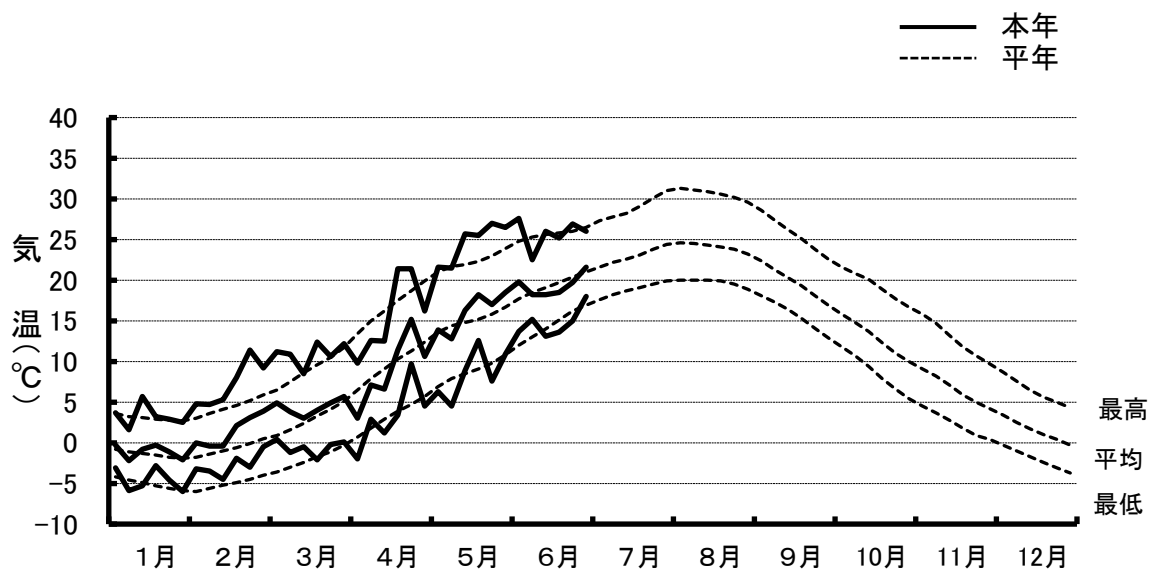


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

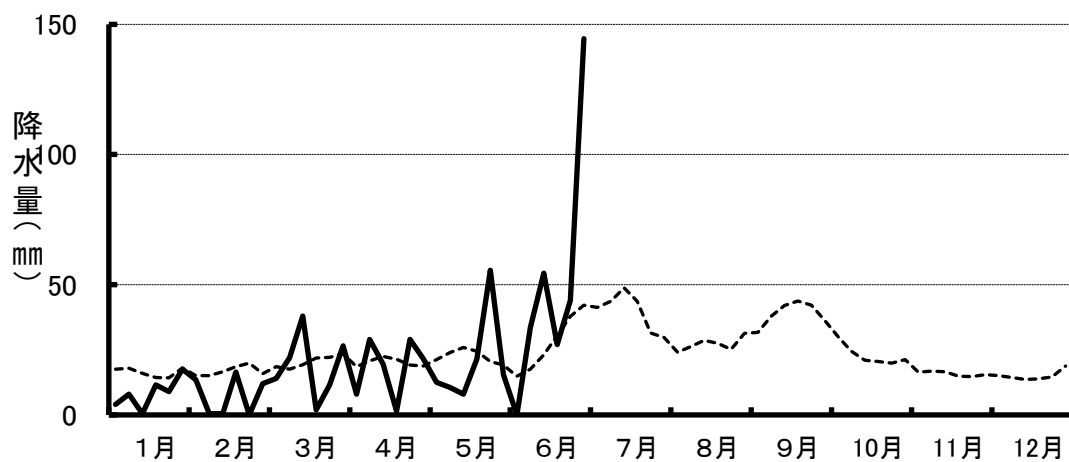


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

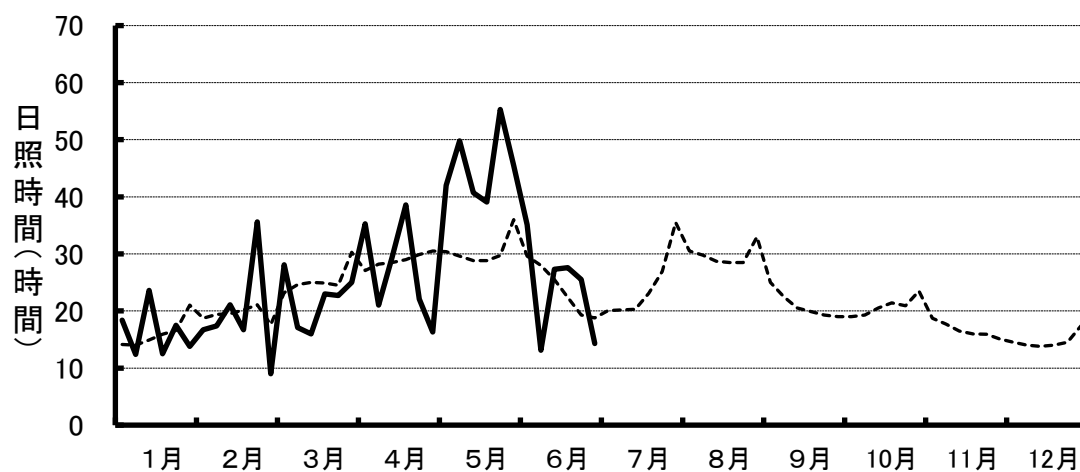


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)

データ: 高山特別地域気象観測所